

2017年2月17日

ベトナムにおける医療器材開発事業報告会のお知らせ

日程：平成29年3月6日（月）17:00より

会場：国立研究開発法人国立国際医療研究センター

国際医療協力研修棟 5階 国際医療協力研修センター 大会議室

ご参加希望の方は、以下のURLよりご登録をお願いしております。

NCGM イベント：<http://kyokuhp.ncgm.go.jp/activity/internal/event/010/index.html>

プログラム：

17:00 開会挨拶 国立国際医療研究センター国際医療協力局

17:05 ベトナムにおける医療器材開発事業の経緯について

一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ 専務理事

東京都医工連携HUB機構 プロジェクトマネージャー 柏野聡彦

17:10 視察先の概要 国立国際医療研究センター国際医療協力局 土井正彦

17:20 「製販企業から見たベトナムの医療現場と医療機器ニーズ」各20分

株式会社フジタ医科器械 前多 宏信

株式会社常光 薬袋 博信

株式会社カワニシホールディングス 山本 立

18:20 質疑応答

18:40 閉会挨拶 国立国際医療研究センター国際医療協力局

本事業の概要

事業名：ベトナムにおける医療器材開発事業

事業目的：ベトナムにおける壊れた医療器材の調査と、医療機器メンテナンス研修、および医療機器開発に関する知見を収集する。

事業により期待される成果：

1) ベトナムにおける医療器材の壊れた機器の原因を日本の製造技術者の目で直接確認することができる。

2) 日本の医療器材の開発（複雑で高度な製品ではなくシンプルで壊れにくい構造）に直結する。

3) ベトナムの医療現場でメンテナンスの研修を行うことで、どのような製品が求められるのかを知ることができる。

日程と訪問先:2017年2月12日～2月16日 ベトナムハノイ市のバックマイ病院他